

コロナの中での奮闘記

東地区

安松学童クラブ

三年生の取り組みを年間の保育計画に位置付け、所沢市からのコロナ感染拡大防止の通知を何度も見返しながら「七月に子どもの取り組みをどのように行うか」「三年生と話し合いを重ねてきました。密を避けること、感染症対策を徹底すること、状況によっては中止することも視野に入れての話し合いでした。これが本来にきつかったです。」

工夫した点は、密を避けるために屋外で行うこと、分散参加してもらうことでした。「飲食なしでの夏祭り」をやるかと決めました。



安松 牛沼



牛沼学童クラブ
 コクマスケース
 つくりをしました！



松井学童クラブ
 「夏前半はアイス各種」
 「夏後半は卓球台当選」



松井

和田学童クラブ ソーシャルディスタンス、でも心と心は密ですよ

和田



ぐんぐんちゃん



ぐんぐんちゃん
 おやつの様子
 フェイス・シールドは現在付けていませんが、アクリル板は継続中です。設置する時と片付けの時子ども達は率先して行ってくれています。

西地区



若狭学童クラブ

雨の日の室内は大混雑です。『子どもたちが分散できる場所があるかな。雨の日に借りられる所はあるのかな』と支援員会で話し合いました。学校は少し遠く遊ぶ時間も限られているので、クラブで過



若狭

すことにしました。テントタープも考えましたが、クラブの庭は1.8m×4mほどです。芝生を置き、シートで屋根を作りました。雨の日だけでなく夏の強い日差しも避けられ、密集・密接回避に大活躍です。晴れても小雨でもキャンプ気分が勉強ができ、学校ごっこやコマ長回し大会、ベイゴマ挑戦もしています。

チャダンスのレッスンが突然始まることも！時に水筒を持ち寄り女子会も行われます。梅雨の長雨で大縄跳びをしていたのにはちょっと驚きでしたが(笑)芝の上でアウトドアチェアに座り公園をホッと眺め、まったりとチェアリングタイム♪心地よい場所になっています。土曜日のお昼はここでランチ♪誰もが思い

林学童クラブ コロナ禍でも、おやつを楽しく！！

林



三ヶ島学童クラブ 広ーい！原っぱで虫捕り・野球・おにごっこなどを楽しもう♪



宮前学童クラブ 夏のおたのしみ！元気いっぱい水あそび！

思いに過ごし子どもたちがプ子賢沢な時間を過ごせる場所ができました。



三ヶ島



宮前

南地区

山口学童クラブ

コロナ禍になって二年目の夏休み。どの学童でも感染症と熱中症、ふたつの予防と対策に頭を悩ませ工夫しながら保育を行っていたと思います。

制限の多い日が続く中、それでも貴重な子ども時代に楽しい夏の思い出を残してあげたい！と、山口学童クラブでは、夏のイベント「おおぞらこども縁日」を企画しました。

高学年が中心になってチーム編成を行い、当日は四つのお店（射的、ボーリング、魚つり、ぶかぶかすくい）を開店しました。各ゲームコーナーにアルコールを設置し、遊ぶ前にはその都度消毒を行い対



山口



上新井

椿峰

椿峰学童クラブ 「楽しんで黙食を」 ※大好きな読み聞かせを堪能しながらのおやつ風景。



策は万全に！金魚すくいのような「ぶかぶかすくい」はテラスで行ったのですが、冷風扇を設置し水まきを何度も行って熱中症対策にもつとめました。当日は浴衣や甚平の着用OK！

祭りの囃子を流してあげると、一気に雰囲気盛り上がりまし

た。

今まで当たり前にあつた地域の夏祭りが出来なくなった中で、少しでも子ども達が季節を感じ、みんなで作りあげ

た楽しい一日として思い出に残っていればいいなと思います。

上新井学童クラブ コロナ禍だって楽しいことみつけた！！



ひだまりみなみ 手作りはできませんが、手作りのような物を！



ひだまりみなみ

第2上新井学童クラブ コロナ対策で拡張した手作りのテラス。子どもたちの憩いの場です。

緑町三丁目学童保育所（よつばクラブ） 「でたー！盲腸コアラ。」 ※どんな時でも楽しさを見つける子ども達です



緑町三丁目学童保育所



第2上新井

北地区

並木学童クラブ

密を防ぐために、外で過ごせるようにとベンチを購入しました。ベンチの組み立ては子どもたちにも手伝ってもらい、ナットを絞める作業にも挑戦しました。出来上がったベンチでは、寝っ転がったり、本を読んだり、将棋を指したり、おしゃべりしたり・子どもたちが外でのんびり過ごす場になっています。

イベントでベンチを使うときには、四年生の子がベンチ



並木



に張り紙を貼ってくれました。コロナ禍でよく見かけるようになったことばが書かれていて、みんなのために思いついたことを実行にうつすしていくことが大切だと思います。

また、おやつの際の仕切り版を立てる土台も子どもたちといっしょに作成しました。のこぎりを使うのが好きな子どもたちが木を切ってくれて、ボンドでつけて、しっかりとした土台が完成しました。

コロナ禍でできないことも多いですが、その中での環境づくり(もちろん感染予防対策は指導員が行います)や、

楽しくできることを子どもたちと考えて、日々の生活をつくっていくことを大切にしています。



若松学童クラブ
雨の日は体育館で密回避！



若松



中央



伸栄

伸栄学童クラブ
黙食！



中央学童クラブ
密対策として、一人でできる遊びを増やしました。中でもぬり絵が大流行中です！



新会長挨拶

大谷 節子

学童は人として成長する場所

今から三十八年前のことが今でも思い出されます。子どもを保育園に預け共働きしていましたが、卒園したらこの子達、夕方までどうするのだからと、慌てて探したのが学童クラブでした。初めて学童のことを知りました。

一年生から六年生まで普段経験しない異年齢の集団に圧倒されたのを思い出します。元気な子どもたちの声が部屋中に響き渡っていました。我が子も初めはその元気に驚いていました。月日が経つにつれ徐々に慣れたのか、遊び方のダイナミックさが出てきました。

今はできませんが、その当時百人規模のキャンプやバザーを実施しました。親も子ども他では味わえない経験をすることにより、今になってあの時の様子が脳裏に焼き付き、自分自身の成長につながっているものと確信しています。

親同士も自分で子育ての悩みを一人で抱えることなく、相談しあえたことも安心して働ける実感が得られました。あの当時の学童に出会えたら会長を引き受けました。どうぞよろしくお願ひします。

前大河原会長の後を継ぎ、2020年の総会で選出され会長を引き受けて下さいました。今後ともよろしくお願ひします。所沢の学童保育の発展の為に共に頑張りましょう。



新人指導員紹介

質問事項

- ①こどものころ好きだったあそび
- ②意気込み
- ③特技・好きなこと

大塚 千春 三ヶ島学童クラブ

- ①鉄棒、うんてい、ぬり絵、おむすび探偵団
- ②子ども達一人ひとりに寄り添って楽しく過ごしていきたいです。
- ③歩くこと、読書



田島 延浩 若狭学童クラブ

- ①野球・ザリガ二釣り
- ②子どもの成長に関わるこの仕事に楽しさとやりがいを感じています。
- ③コマの練習を始めました。生まれて初めてコマを回せるようになりました。現在も練習継続中です。



金子 久美子 林学童クラブ

- ①スノーピーのぬいぐるみ遊び
- ②子どもたちの元気に負けないようにがんばります。
- ③植物を育てる事



鈴木 寛 若松学童クラブ

- ①鬼ごっこ、木登り、サッカー、カードゲーム、土手沿いの芝生の斜面で遊ぶ
- ②日々の関わりを通して「この世は生きるに値する」と思ってもらえたら嬉しいです。
- ③折り紙でドラゴンを折れます。けん玉。ドイツゲームのポーナンザが大好きです。

池谷 由美子 和田学童クラブ

- ①人形遊び、ぬりえ、漫画を描く
- ②余り気負いせずにのびのびと
- ③絵を描く、ポーっと空を見る、眠る



篠原 優里 中央学童クラブ

- ①おまごこと
- ②毎日楽しく過ごしたいです
- ③子どもたちとむし探しをすることが楽しいです

この人



わたなへ まさき

渡辺 昌生 指導員

第二上新井学童クラブ

最初は保育士の資格を取るためにパートとして始めたのですが、働いているうちに学童の方が自分には合っていると感じて学童指導員になりました。

指導員になって良かったことは、色々な子どもをみて成長を感じられることです。

子どもたちには「なべちゃん」「なべ」と呼ばれています。本人は子どもたちからは「口うるさくてめんどくさい...けどなんでもできる、やってくれる人」と思われていると思っています。ですが、確かに周りも何でも出まわっちゃう、フットワークの軽いお兄さん!と思っているようです。何か困ったことでも嬉しいことでも「なべー」と話をしに行き、安心できるお父さん?お兄さん?みたいな存在のようです。

得意なことは、子どもたちに楽しんでもらえるように色々と考えたり作ったりするのが好きで、手作りのおもちやなどを作っ

ていて、それはわりかし人気があると思っています。

実は幼稚園の同級生だった!という同僚の指導員からも、アイデア満載でそれを形に出まわっちゃう器用さがすごい!おかげでクラブにはなべちゃんの手作り品がたくさんです。穏やかで大概のことを受け入れてくれる!子どもたちと本気になって遊び、翌日筋肉痛なことも多々ある!とかなり好評価のようです。家でも学童のものを作ったり、土曜日に作り来たり。いつ休んでいるの?と心配になります、とも。

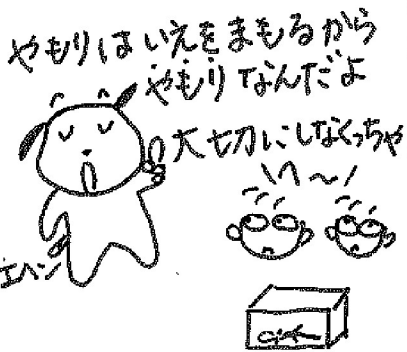
指導員として大切にしていることは、子どもたちには学童で楽しく過ごしてもらいたいので「学童だから出来る遊

び」を楽しめるようになってほしいなと思っています。子どもたちには、いろいろな子と一緒に生活する学童での生活を生かして、たくましく生きてほしいですね。自分をすくめんどくさがり屋だけどもめんどくさい事が嫌いじゃない変わりの者と呼ぶ、渡辺指導員でした。

次はこの人



がらごうマंगा



おもかえにきT:ゆよ~



編集後記

広報「ところざわのぐくごう」がやっと再読できました。前号から一年半、所沢市学童クラブの会も活動ができない時期が続いてしまいました。

コロナ禍の中で、「三密」を完全に避けることは、子どもたちが生活する学童保育においてほぼ不可能です。指導員は感染防止策を講じる緊張と、そうした中で少しでも子どもたちが生き生きとできる生活を子どもたちと共に探求し、奮闘し、今もその努力はすべてのクラブで展開されています。今号は、そんな様子が伝わればうれしいです。

コロナ禍でもちょっとほほえましく笑えちゃう取り組みの様子は私たちの魂ではないでしょうか。

非常事態宣言がようやく解除されました。

まだ予断を許しませんが、少しでも早く以前の日常を取り戻し、みんなで会える日を待ちわびているのは私だけではないですよ。

【事務局 T.M】